独 立 役 員 届 出 書

1．基本情報

会社名	株式会社オプトラン		コード	6235
提出日	2022/3/15	異動（予定）日	2022/3/29	
独立役員届出書の提出理由	2022年3月29日、新たに瀧口　匡氏（社外監査役）が就任するため。			
☑ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）				

2．独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）													異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし		
1	林　敏	社外取締役								○		○						有
2	樋口　武	社外取締役	○										△				訂正・変更	有
3	山崎　直子	社外取締役	○													○		有
4	瀧口　匡	社外取締役	○										○		○		新任	有
5	佐々田　博信	社外監査役	○										△				訂正・変更	有
6	片山　律	社外監査役	○													○	訂正・変更	有

3．独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1	林取締役については、当社の主要株主かつその他関係会社である浙江水晶光科技股份有限公司の董事長を務めており、林氏は、「上場会社の主要な取引先又はその業務執行者」に該当します。	同氏は海外企業経営における豊富な経験及び高い見識を有しており、当社の経営に対し的確な助言をいただけると考え、社外取締役に選任しております。 なお、同氏が当社の主要株主かつその他関係会社である浙江水晶光電科技股份有限公司の董事長であるため、独立役員としておりません。
2	樋口取締役は、過去に株式会社武蔵野銀行の社外取締役を務めておりました。 当社は武蔵野銀行に銀行口座を保有しておりますが、取引関係は小規模であり、当社はメガバンク等、同行より大手の銀行との取引関係が他にあり、問題ないと考えます。	同氏は、グローバルな企業経営における豊富な経験及び高い見識を有しており、当社の経営に対し的確な助言をいただけると考え、社外取締役に選任しております。 同氏は、過去に富士フィルム株式会社の取締役常務執行役員を務めておりましたが、退任してから相当期間を経過しており、現在、関係が無いことから、当社社外取締役として、客観的な立場で経営判断を行えると思われます。 その他同氏は就任時点において当社との利害関係が無く独立役員として選任しております。
3		同氏は、広く航空宇宙工学の知識・見識を有し、宇宙工学及び経営管理の観点で、当社経営への貢献をして頂けると考え、社外取締役に選任しております。 また、同氏は就任時点において当社との利害関係が無いため独立役員として選任しております。
4	瀧口匡氏は、当社が出資する早稲田投資事業有限責任組合の無限責任組合員であるウエルインベストメント株式会社の代表取締役社長を務めておりますが、出資金額に重要性も無く、問題ないと考えます。 また、過去に、同社に対し、ベンチャー投資に関する業務を委託致しましたが、短期間であり、かつ、取引終了からから相当期間を経過しており、また、支払報酬総額に重要性も無いためため、問題ないと考えます。 さらに、瀧口氏は、当社が寄付を行っている学校法人早稲田大学の客員教授を務めておりますが、寄付金額に重要性もありません。	同氏は、ベンチャーキャピタルの代表者であり、企業経営における豊富な経験及び高い見識を有しており、また、学校法人早稲田大学客員の客員教授として、ベンチャー育成の観点で学生教育の経験があり、特に当社事業との相関性及び当社人材採用力向上の観点で、当社経営への貢献をして頂けると考え、社外取締役に選任予定でおります。 同氏は、当社が出資する早稲田投資事業有限責任組合の無限責任組合員であるウエルインベストメント株式会社の代表取締役社長を務めておりますが、同社にとっても、当該組合は運営する複数の組合のうちの１つであり、同社の当社への取引依存はありません。 また、過去に、同氏が代表取締役を務めるウエルインベストメント株式会社への業務委託を行っており、さらに、同氏は、当社が寄付を行っている学校法人早稲田大学の客員教授を務めておりますが、左記記載のとおり、重要性はありません。以上のことから、当社社外取締役として、客観的な立場で経営判断を行えると思われます。 その他同氏は就任時点において当社との利害関係が無いため独立役員として選任しております。
5	佐々田監査役は、2020年8月まで有限責任監査法人トーマツに所属しておりましたが、現在は退任しており、関係はありません。 当社は有限責任監査法人トーマツより内部監査業務のコンサルティングを受けておりますが、同氏が所属していた監査・保証事業本部とは異なるリスクアドバイザリー事業本部からであり、また、有限責任監査法人トーマツへの支払報酬総額に重要性も無いため、問題無いと考えます。	同氏は、公認会計士としての専門知識及び豊富な経験を有しており、当社経営の監査を遂行いただけると考え、社外監査役に選任しております。 同氏は、2020年8月まで有限責任監査法人トーマツに所属しておりましたが、左記記載のとおり、同氏がリスクアドバイザリー事業本部と利害を共有することは無いことから、当社社外取締役として、客観的な立場で経営判断を行えると思われます。 その他同氏は就任時点において当社との利害関係が無いため独立役員として選任しております。
6		同氏は、法律分野における豊富な経験及び高い見識を有しており、当社経営の監査を遂行いただけると考え、社外監査役に選任しております。 また、同氏は就任時点において当社との利害関係が無いため独立役員として選任しております。

4．補足説明

※1　社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
※2　役員の属性についてのチェック項目
　a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
　b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
　c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
　d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
　e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
　f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
　g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
　h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
　i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
　j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
　k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
　l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）
　以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。
※3　本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。
　近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
※4　a～ｌのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。
※5　独立役員の選任理由を記載してください。